

日本で唯一の最新クルマ社会先取り&スクープ情報誌

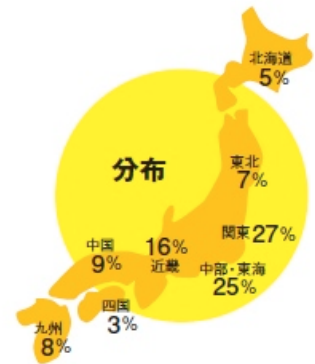
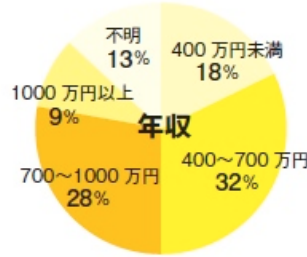
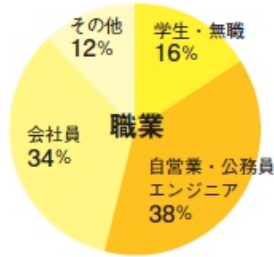
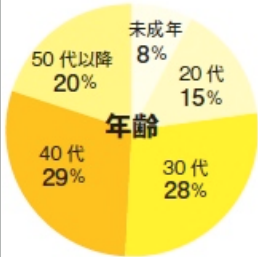
月刊ニューモデル・マガジンX 【媒体資料】

NEW MODEL MAGAZINE X

MOOKHOUSE PUBLISHING CO., LTD



読者層の分析



25年前に新車スクープを中心として創刊。以来、クルマ社会の問題を鋭く取材、新車情報のみの雑誌とは一味違う、社会性を帯びた記事作りが読者の共感を得て、部数を拡大。自動車誌のなかで、常にトップクラスの実売を確保しています。記事への信頼度も高く、新しい読者も開拓、増加しています。新車スクープのほか、新車販売に関わる情報も充実。一般の自動車誌が書かない鋭い新車批評、先取り技術情報、環境、交通問題などタイムリーな話題が読者に支持されています。

新しい情報に

関心の高い読者層

創刊当初の読者はクルマ好きの若者が中心でしたが、現在は大きく変化しています。趣味としてクルマに興味を持つ人だけでなく、何らかの形でクルマ関連の仕事に関わっている人も急増。新しい読者には、環境や先端技術情報を求めるインテリ層も多くなっているのが特徴です。年齢分布は40歳前後の男性中心ですが、読者年齢の幅は広く、最近は女性読者の増加も見られます。全国のコンビニでの販売比率が約60パーセントありますが、書店でも確実に販売される傾向が続き、着実な部数を確保しています。

費用対効果が高い理由

がここにあります。

読者はサラリーマンだけでなく情報に敏感な自営業者、公務員、管理職も多くなっています。自動車にかかわる職業の方が数多く、安定した収入を得ている読者が多いのも特徴です。イベント告知やリクルート、企業広告など、さまざまな情報の広報効果も大いに期待できます。他の自動車雑誌が持たない幅広い読者への広告や告知に関しては、これからの広がりが大いに期待できます。販売部数の多い媒体ですが雑誌の性格上、広告は限定されているためマガジンXでの広告展開は、皆様のお役に立つと確信しています。

- 毎月26日発売・月刊誌
- A4正寸・オフセット印刷
- 発行部数 15万部
- 全国のコンビニ / 書店で発売
- 定価 590円
- 編集長 神領 貢

株式会社ムックハウス

【広告の問い合わせ先】
株式会社ムックハウス
162-0801東京都新宿区山吹町337
都住創山吹町ビル801
☎03-5225-4881



↑ 2009年からはスピンアウト本として「マガジンXビジネス」誌も不定期で刊行中です。



↑ ウェブ版「マガジンX」会員制有料サイト「サイバーX」絶賛公開中!!

<http://www.mag-x.com/>

バナー広告やタイアップ企画についてのご質問・ご要望は、お気軽にお問い合わせください。

【発行・編集】

株式会社ムックハウス

162-0801 東京都新宿区山吹町337

都住創山吹町ビル801

<http://www.mook.co.jp>

広告に対しても

「マガジンXに掲載されていれば信用できる」とのご意見をいただいております。

編集長からのメッセージ

皆さま、こんにちは。マガジンX編集長の神領貢です。私は月刊化創刊以来23年に渡って本誌の編集に携わってまいりました。従来の自動車雑誌のスタイルをやぶった読者本意の企画内容は、当初、業界の中でも物議を醸したものです。

ですが、既存の媒体がその後どうなったかはご覧のとおり。今さらいうまでもありません。読者の成長に付いていけなかった媒体はやはり部数減少、休・廃刊の憂き目にあっています。こうした背景があるだけに、読者のマガジンXに対する信頼度、あるいはロイヤリティは非常に高く、本誌の記事に対して絶大なるご支持をいただいております。

同様に広告に対しても、「マガジンXに掲載されていれば信用できる」とのお声をいつもいただいております。それだけにそのご信頼を失うことのないよう、毎号その編集内容に対しては、入念なチェックを怠っていません。

これからもクルマ雑誌唯一の編集方針を堅持し、読者とクライアントの皆さまにご信頼いただける雑誌づくりに邁進してまいります。どうぞ引き続きましてのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

(神領 貢)

お得な広告料金

スペース	サイズ (天地×左右)	料金
表4	282×198mm	120万円
表2見開き	297×210mm×2頁	150万円
表2	297×210mm	100万円
表3	297×210mm	80万円
目次対向	297×210mm	70万円
中面4色	297×210mm	60万円

(文字面は左右185mm以内に収めてください)